現タンカーの荷艙部分を，平面的にスライスして，大型の浮遊バージに改造する方法.

改造されたバージの使い途は，海上作業台，運搬船，プラントバージの台船等利用範囲も広く，案外有望な用途と思われる.

(5) 船殻構造材の利用

タンカーはたくさんの支切り壁で構成されている．この壁とその補強材を上手に利用して，岸壁護岸用の，埋立て仕切り壁，人工島の構造の一部等に利用する．この方法は相手の構造，工法が上手に適合しないと難しく期待は少ない.

これらの方法は，いずれも理論上可能なものであるがこれだけでは，現在繋船中のタンカーをすべて，利用することもできず，大きな課題である.

いずれにしても，有限であり，貴重な資源である鋼の再資源化は吾々に与えられた大きな使命であり，今後共大いに研究をしていきたいと考えている.

コラム

珍答案と迷論文

学生の試験答案には誤字や文意不明の箇所が多く見られる．誤字についていえば，破戒（破壊），遊里(遊離)，臨海（臨界），平衡（平衡），衡撃（衝撃），折出(析出)，回析（回折），組識（組織），租大化(粗大化)など枚挙にいとまがない．ところが，「鉄と鋼」の査読委員をしていて投稿論文に「破戒」があつたのには驚いた．しかもこの著者は，原稿用紙に明らかに喫煙によると思われる円形状の焦げ跡のある論文を投稿したため，校閲を担当されたある権威は査読用紙に「不謹慎である」と記入された.

試験の場合は時間が限られていて読み直す余裕がないという事情もあろうが，論文では読み直す時間的余裕は十分にあり，読み直しさえすれば少なくとも初歩的なミスは容易に修正し得る．上司に焦げ跡のある報告書を提出する人がいるであろうか．大事な手紙を書きつぱなしで読み直さずに投函する人がいるであろうか．この著者にとつて論文とはそもそも何であろうかと考えさせられてしまう．この例はある企業に所属する著者の場合であり，企業と大学とでは論文の位置づけが多少異なるかもしれない．しかし，論文は精根を傾けて実施した研究や開発の成果を世に問うものであるから，所属のいかんを問わず，真摯な気持で最善を尽くして書く心掛けがまず第一に肝要である．字句の正しさに疑念があつたら辞書を引く労を惜しんではならない．推敲不十分で初歩的なミスの多い，いわばなげやりの論文原稿ほど査読委員を気落ちさせ査読に多くの時間と労力を要するものはない.

さて，研究論文では内容がいかに優れていても，これを十分に表現できなくては何にもならない．内容と書き方とは車の両輪をなす．論文には論理性，厳密性，簡潔性が要求される．論理性とは考え方の筋道が通つていて論旨が明快なことで，これは分かりやすさに通じる．厳密性とは文意が一元的で曖昧でないこと．小説は一般に厳密性をそれほど重要としない．読者は想像をたくましくして楽しめばよい．簡潔性とは冗長でないこと．冗長な文章は読むに耐えない．しかし簡潔すぎて分かりにくい文章もある．筆者は学生時代に指導教授から「論文は文章の缶詰である」と教えられた．初めから終わりまで無駄がなく全部役立つという意味であろう．若い頃に論文の書き方について教え込まれた研究者は幸せである．しかし真剣な気持で最善を尽くす心掛けの人は論文の書き方にも早く上達するであろうし，またこのような人の書いた論文に対しては査読委員も気持よくその職務を遂行し得るであろう.

コラムとは肩のこらない小評論とのことであるが，これは肩のこるものになつてしまつた．会員各位のいつそうのご健闘をお祈りする次第である.

(東京都立大学工学部　宮川大海)